

平成23年度江別市教育行政推進計画

はじめに

平成23年度の教育行政を進めるに当たりまして、江別市教育委員会の基本的な考え方と主要な施策について申し上げます。

現在、人口の減少や少子高齢化が急速に進行する中、雇用・経済情勢の悪化をはじめ、暮らしの安全・安心の確保や多様化する環境問題への対応など、多くの課題に直面しております。また、都市化の進展など社会の成熟化に伴い、家庭や地域の教育力の問題や、個人が明確な目的意識を持ったり、何かに意欲的に取り組むことが以前より難しくなりつつあることが指摘されるなど、教育を取り巻く環境が大きく変化してきております。

このような現状を踏まえ、未来を担う子どもたちが、困難に立ち向かい次代を生きる力を育て、一人ひとりの可能性を開花させることを願い、「自ら学び考え行動する、個性と創造力豊かな子どもたちを育てること」、「豊かな人間性や思いやりの心にあふれる子どもたちを育てること」、「夢をしっかりと語り、夢の実現を目指して力一杯努力する子どもたちを育てること」がより一層重要になっています。

教育委員会といたしましては、学校はもとより、家庭や地域における総合的な教育力を高めながら、地域に開かれた「魅力と活力ある学校づくり」を推進するとともに、すべての人々が生きがいを持ち、心豊かで健やかな生活を営むことができるよう、生涯にわたってあらゆる機会にあらゆる場所において学習ができ、学んだ成果を生かすことのできる生涯学習社会の実現に努めます。

また、引き続き、いじめ・非行等の問題行動や不登校対策などにつきましては、子どもたちの安全確保も含めて、家庭・学校・地域そして行政が連携しながら取り組んでまいります。

平成23年度は、安全・安心な教育環境の実現に向けた取り組みとして、継続して校舎の改修など学校施設整備の推進に努めるとともに、就学児童生徒が減少していく中で良好な教育環境の確保と、学校規模の適正化を図るため「学校適正配置推進事業」に引き続き取り組んでまいります。また、児童生徒の学力向上に向けた取り組みの一つとして、T・T（チームティーチング）指導や少人数指導など、きめ細かな指導を行うため、教員退職者などをボランティアとして小中学校に派遣する「小中学校学習サポート事業」の充実を図るとともに、小学校の外国語活動を円滑に実施するため「小学校外国語活動支援事業」の充実を努めてまいります。さらに、特別支援教育では、「特別支援教育補助員」や「特別支援学級生活介助員」を配置し、必要な支援を行うほか、小中学校の読書環境の整備推進を図る「子どものための読書環境整備事業」や「図書室環境整備事業」に取り組むことなどを重点事業とし、関係部局や関係機関と連携を図りながら、取り組んでまいります。

また、市民ニーズに沿って、より効率的・効果的な施設運営を行うため、公民館や体育館などの社会教育、文化・スポーツ施設について指定管理者制度を導入しておりますが、指定管理者との連携を図る中で、引き続き市民サービスの向上と管理運営の効率化に努めてまいります。

主要な施策につきましては、以下のとおりです。

1 子育て環境の充実

少子化や核家族化の急速な進展により、子育ての孤立や地域の子育て力の低下など、子どもたちを取り巻く環境が大きく変わってきています。また、母親の就業率の高まりやライフスタイルの多様化などにより、子育て支援に対するニーズも変化してきていることから、地域社会において安心して子育てができる仕組みづくりが求められています。

このため、幼児教育を受ける機会の充実を図ることを目的として、幼稚園就園奨励費補助や市内私立幼稚園における特別支援教育などの取り組みに対して支援を行って

まいります。また、幼児及び小学校低学年児に対する教育上、保育上の問題点を共通課題として認識し、よりよい教育を実践するために「江別市幼児教育推進協議会」の活用を図り、引き続き幼小連携を進めてまいります。

- 幼稚園就園奨励費補助金の継続
- 市内私立幼稚園補助金の継続
- 「江別市幼児教育推進協議会」の継続

2 子どもの可能性を伸ばす教育の充実

学校は、地域社会との関わりの中でそのあり方をとらえ直し、地域に開かれた「魅力と活力ある学校づくり」を進めることが大切です。

このため、家庭や地域の要望を踏まえた特色ある教育活動を実践するとともに、学校の具体的な教育計画や活動状況などを保護者や地域住民に対して、積極的に公開し、説明していくことが必要です。

子どもたちの個性や能力に応じたきめ細かな教育を実践するとともに、体験的学習などを通して、学習意欲の向上を育んでいく取り組みが求められています。さらに、学習内容の基礎・基本の確実な定着を図るとともに、学ぶ意欲や主体的に判断する能力などの「生きる力」を育むことが必要とされています。

こうしたことから、校長を中心とした全教職員のもとで、外部評価を含む「学校評価」、「学校一斉公開」などにより、開かれた学校づくりや地域と一体となった特色ある学校づくりを推進してまいります。

次に、子どもたち一人ひとりの「確かな学力」の定着を図るため、T・T指導などを行う「小中学校学習サポート事業」の充実を図るとともに、文化芸術等に秀でた社会人を講師とする「社会人による教育活動等支援事業」や子どもたちの体力向上に向けた「児童生徒体力向上事業」を実施してまいります。

また、新学習指導要領の円滑な実施に当たり、小学校では、5年生、6年生において「外国語活動」が必修化されることから、「小学校外国語活動支援事業」において

外国人A L Tの増員を行うとともに、英語推進員や外国人A L Tによる校内研修を実施し、指導の充実に努めてまいります。中学校では1年生、2年生の武道の必修化に向け、武道用具等の関係備品を整備してまいります。

特別支援教育については、「特別支援教育コーディネーター」を配置し、関係機関と連携を図りながら学校に対して学習指導方法の助言などを行うほか、教員及び保護者研修会等の実施などを通じて特別支援教育への理解啓発をさらに進めてまいります。また、「特別支援教育補助員」や「特別支援学級生活介助員」の配置を見直し、児童生徒のニーズに適応した支援を図るとともに、学生ボランティア等の活用を図ってまいります。

次に、子どもたちが自主的に読書活動を行うことができるよう、学校図書を計画的に整備してまいりましたが、蔵書の質的・量的整備のスピードを一層早め、子どもたちが意欲的に学習する環境づくりを進めるとともに、学校図書館の活性化、機能強化の支援のため、情報図書館からの司書の派遣を継続してまいります。

また、科学技術の高度化や情報化の進展を踏まえ、小中学校における情報教育を推進するため、コンピューター教室に一人1台で配備済みのコンピューターの維持管理を継続して行います。

次に、いわゆる「ニート」と呼ばれる若者層が増え、深刻な社会問題となっておりますが、社会人として働くことの意義や職業観を醸成するため、市内の民間企業、幼稚園、福祉施設等の事業所において、原則連続5日間の職場体験学習を行う「キャリア教育推進事業」を引き続き実施してまいります。

また、「学校適正配置推進事業」については、平成21年度から平成25年度までの「学校適正配置基本計画」に基づき、地域の皆様のご理解をいただきながら取り組んでまいります。このうち、本年4月に江北中学校が江別第三中学校へ統合になりますが、地域協議会で基本的な合意が得られました江別小学校と江別第三小学校の統合につきましても、具体的な統合実施計画の策定に向けた準備を進めてまいります。

次に、学校施設は、大麻西小学校のトイレ改修工事を実施するとともに、上江別小学校のグラウンド防球ネット設置工事、江陽中学校の放送設備改修工事、江別第二中学校のグラウンド改修実施設計、さらには、耐震改修の一環として江別第三小学校の校舎耐力度調査、江別太小学校の校舎杭調査を実施するなど、学習環境の整備を進めてまいります。

私立学校については、それぞれの建学の精神に基づき個性豊かな教育活動を積極的に展開し、学校教育全般の発展に大きく貢献していることから、私学の持つ特色ある教育が一層促進されるよう、引き続き支援してまいります。

次に、食育の推進につきましては、子どもたちが食に関する正しい知識と望ましい食習慣を身に付けることができるよう年間指導計画をもとに、栄養教諭による食に関する指導を継続してまいります。

また、家庭・学校・地域と連携を図りながら、食に関する体験活動を推進するとともに、学校給食に地場で生産された米や野菜などの安心・安全な旬の食材を使用することにより、食に関する関心や理解を深めてまいります。

- 「小中学校学習サポート事業」の充実
- 「特別支援教育推進事業」の継続
- 「小学校外国語活動支援事業」の充実
- 「児童生徒体力向上事業」の継続
- 「子どものための読書環境整備事業」の継続
- 「中学校図書館活性化事業」の継続
- 「小学校図書館活性化事業」の実施
- 「社会人による教育活動等支援事業」の継続
- 「キャリア教育推進事業」の継続
- 「特別支援学級生活介助事業」の継続
- 「学校選択制」の継続
- 「市内統一学力検査」の継続
- 「学校評価」及び「学校評議員制度」の継続
- 「学校一斉公開」の継続
- 「地域一体型・学校の顔づくり事業」の継続

- 学校図書の計画的整備充実
- 教育用コンピューターの計画的整備充実
- 学校適正配置推進事業の継続
- 大麻西小学校のトイレ改修工事の実施
- 上江別小学校のグラウンド防球ネット設置工事の実施
- 江陽中学校の放送設備改修工事の実施
- 江別第二中学校のグラウンド改修実施設計の実施
- 江別第三小学校の校舎耐力度調査の実施
- 江別太小学校の校舎杭調査の実施
- 市内私立高校助成の継続
- 小中学校における食育の推進
- 学校給食施設整備の継続

3 生涯学習の充実

市民の学習ニーズは、社会の変化への対応や心の豊かさ、さらには生きがいを求めることや、自らが行う社会活動等に活かすことができる新しい知識や技能を習得することなど、多種多様化しております。

それらに対応するためには、市内大学等の教育研究機関や学習の成果を活かせる人材など、文教都市江別の知的資源の有効活用を図るとともに、多様で効果的な学習機会の確保に努めるなど生涯学習活動環境の一層の充実に努め、市民の学習意欲の高揚とより主体的な学習活動への転換を図り、まちづくりの推進に反映していくことが大切です。

このため、市民が、個人、団体を問わず様々な活動を通じて、主体的に学ぶ楽しさや感動、達成感が得られるとともに、学んだ成果を地域へ還元することができることを目指し、公民館等を活用した生涯学習講座や目的に応じた市民大学講座等を開催するなど各種生涯学習事業及び社会教育事業を継続してまいります。

また、地域ぐるみで子どもたちを育てる環境をつくるため、地域や世代間のふれあい交流、郷土の自然や生活体験等による学習活動など、学校と地域社会が協働して行う地域の独自の取り組みに対し、積極的な支援に努めてまいります。

あわせて、地域で行う各種事業をサポートする指導者やボランティアの育成を図るとともに、これらが活用される仕組みや体制づくりに努めます。

さらに、情報図書館では、市民の生涯学習活動を支援するためのツールとして、図書・雑誌・視聴覚資料等の整備充実に努めるとともに、利用者の利便性の向上を図るためインターネット予約の普及を推進します。

また、「江別市子どもの読書活動推進計画」に基づき、大型絵本・紙芝居などを計画的に整備し、子どもたちの感性や情操を育むための本の読み聞かせ等のボランティア活動や乳幼児健診時における親と子の絵本事業等を支援するなど、子どもの読書環境の整備充実に努めてまいります。

- ふるさと江別塾「まちおこし市民大学講座」の開催
- 蒼樹大学・聚楽学園の運営及び生涯学習講座の開催
- 「学社融合事業」及び「体験活動ボランティア支援センター事業」の推進
- 「家庭教育事業」（青空子どもの広場）の開催
- 公民館施設改修整備の実施
- 「図書館資料整備事業」の継続
- 「江別市子どもの読書活動推進計画」の推進
- 情報図書館インターネット予約システムの普及促進

4 青少年健全育成の推進

現代社会は、青少年が心身の発達に伴い様々な悩みや葛藤を経験しながら、社会の担い手としての基盤を確立し、公共への参画を通して社会へ貢献するとともに能力や適性に応じて活躍の場を広げていくには、厳しい環境にあるといわれております。

そのため、青少年にとって基本的な生活の場である家庭・学校・地域と連携して、青少年の主体性や社会性を育む事業（ボランティア・自然体験・社会体験）を推進するほか、これらの活動を行う団体等への支援を通じて生涯学習の視点に立った青少年の健全育成に努めます。

また、いじめ、不登校、問題行動の早期発見・早期対応に努めるとともに、小中学校におけるスクールカウンセラー又は心の教室相談員等による相談体制の充実を図り、悩みを抱える子どもたちや保護者に対するきめ細かな支援を行ってまいります。

さらに、インターネット上のトラブルあるいは有害情報から子どもたちを守るため、ネットパトロールを行うとともに、子どもたちや保護者への啓発活動を行います。

- 子ども会や青少年のための市民会議への支援
- 「中学生国際交流事業」の継続
- 「小中学生国内交流研修事業」の継続
- 青少年キャンプやジュニアリーダー養成講座の継続
- 「子どもを見守る地域ふれあい事業」の継続
- 「児童生徒健全育成事業（電話相談事業）」の継続
- 「心のダイレクト・メール事業」の継続
- 「心の教室相談事業」の継続
- 「スクールカウンセラー事業」の継続
- 「問題行動対策事業」の継続
- 「児童生徒健全育成事業（いじめ・不登校対策事業）」の継続
- 「悩みを抱える児童生徒への支援事業」の実施

5 ふるさと意識の醸成と地域文化の創造

文化は、心の醸成に大きな影響を及ぼすことから、地域やそこに住む人々に固有の価値観や共通のよりどころとなる特有の風土を創造します。また、自発的・自主的な文化活動は、市民一人ひとりの個性を伸ばし、その地域の特色づくりに重要な役割を果たすものであります。個々人が自立し、より一層創造性に富んだ活力のある地域社会を築いていくためには、「文化を大切にする」視点を様々な取り組みに活かしていく必要があります。

とりわけ、江別市の将来を担う子どもたちの豊かな心を育む環境を醸成することが重要であり、優れた芸術や伝統文化に触れる機会を拡充し、積極的に参加・体験できる場の充実を図ることが大切です。

このため、ふるさと江別の歴史や文化の特徴を再認識し、「市民と共に創造する文化活動」の誘導に努め、「市民文化祭開催支援事業」や「芸術鑑賞招へい事業」「市民芸術祭開催支援事業」の推進により、市民団体が主体的に行う舞台芸術や展示発表、次代を担う子どもたちを育む参加創造型の取り組みに対し支援するほか、文化活動を通じて地域社会と学校が一体となって青少年の健全育成を図る「子ども文化活動育成事業」（土曜広場）を継続して実施します。

また、文化芸術活動の拠点である「市民文化ホール」の設備機器等の更新を行い、良好な施設環境づくりに努めます。

これらの活動を通して、ふるさと江別の歴史や文化を理解することは、郷土を愛し、

誇りを持って心豊かな生活をするにつながります。

その一環として、郷土資料館及びセラミックアートセンターでは、市民のふるさと学習を支援するために、常設展示の充実を図り、子どもたちや親子を対象とした体験学習プログラムを提供するとともに、文化財収蔵資料や市民から提供いただいた生活民具などを展示公開するためロビー展を開催します。

- 「芸術鑑賞招へい事業」の継続
- まちかどコンサート公演など「市民芸術祭開催支援事業」の継続
- 「子ども文化活動育成事業（土曜広場）」の継続
- 全国コンクール等への出場助成等文化活動の奨励の継続
- 市民文化ホール設備機器等の更新の実施
- 市無形文化財「野幌太々神楽」の保存・伝承活動への支援の継続
- 文化財収蔵資料等（遺跡・遺物・生活民具）の展示公開と情報発信の継続
- 子ども学芸員カレッジ、江別探訪、ふるさと歴史講座などの開催
- 郷土資料等のデジタル化事業の実施
- 国立美術館巡回展「（仮）日本の現代陶芸展」の開催
- 陶芸文化普及と啓発のために展覧会や各種陶芸教室の開催
- 施設の活用などによる市民交流の支援の継続

6 市民スポーツ活動の充実

科学技術の高度化、情報化等の進展により、自由時間を活かして主体的にスポーツで汗を流すなど、精神的にも豊かなライフスタイルを構築しようとする気運が年々高まっています。一方では、人間関係が希薄となり、精神的なストレスが増大したり、日常生活において体を動かす機会が減少し、体力や運動能力が低下したりするなどの心身両面にわたる健康上の問題が顕在化しています。中でも、次代を担う子どもたちの体力が低下傾向にあることは、将来の明るく豊かで活力ある社会の形成にとって大きな課題となっています。

このような社会環境の中で、スポーツは、人生をより豊かにし、充実したものとするとともに、青少年、成人、高齢者を問わず健康の保持増進に大きく貢献し、また、スポーツを通じて市民が交流を深めていくことで地域の連帯感を強めるなど、多様な意義が認められており、「生涯スポーツ社会」の実現に向けたスポーツ振興の取り組みが必要です。

第4期江別市スポーツ振興計画（平成17年度～平成26年度）では、「スポーツ活動を推進する組織、機関等の連携」、「生涯各期におけるスポーツ機会の提供・充実」、「いつまでもスポーツ活動を実践するための広報・啓発や場の提供」、「どこでもスポーツのできる施設環境、施設機能の充実と整備を推進し施設間の有効な活用」の4つの重点目標を掲げており、これらの推進計画の目標達成に向けて、市内大学やスポーツ団体と連携を図り、市民にスポーツ活動の場や機会を提供し、いつでも、どこでも、だれでも、いつまでもスポーツ・レクリエーション活動に親しめるよう努めてまいります。

- スポーツ指導者の養成と指導体制の充実
- 団体活動の促進及び地域スポーツの活性化
- 「総合型地域スポーツクラブ」の自立支援
- 競技力の向上とスポーツ選手の育成強化
- 「学校体育施設開放事業」の継続
- 生涯スポーツの推進と機会の充実
- 市民体育館や体育施設の改修整備の実施
- 青年センターの改修整備の実施

おわりに

昨年の特筆すべきニュースとして、鈴木章博士のノーベル化学賞の受賞と小惑星探査機「はやぶさ」の帰還があります。いずれも、夢を追い求め、あきらめることなく努力を続けた結果のたまものであり、多くの子どもたちに夢と希望を与えてくれました。

江別市の未来を担う子どもたちが、しっかりと夢を語り合い、夢の実現に向かって切磋琢磨し、心豊かにたくましく成長できる学校づくりに努めるとともに、市民一人ひとりが生き生きと豊かな人生を送ることができるよう「豊かさと創造性を育む生涯学習環境の充実」に向けて、各種施策に全力で取り組んでまいります。

市民の皆様並びに議員各位の一層のご理解とご協力を、心からお願い申し上げます。新年度の教育行政推進計画とさせていただきます。